



差止点数が過去最多の73万点

～令和6年の東京税関における知的財産侵害物品の差止状況～

(全体) 差止点数が過去最多の73万点

- ・ 差止点数は年間分の公表をしている平成20年（2008年）以降、過去最多の729,667点（前年比127.2%）。令和2年（2020年）比で4倍に増加しています。
- ・ 差止点数の26.3%（191,895点）を、煙草及び喫煙用具が占めました。
- ・ 差止点数は全国に9つある税関全体の56.3%を占めました。
- ・ 差止件数は4,894件（同93.3%）となりました。

(仕出国・地域) 差止めの6割を中国来が占める

- ・ 差止点数の63.7%を占める464,508点（同92.5%）が中国来でした。
- ・ 差止件数でも中国来が全体の62.6%を占め、3,065件（同95.8%）となりました。

(知的財産別) 差止点数が多かったのは、意匠権、特許権

- ・ 差止点数では、デザインの模倣である意匠権侵害物品が全体の36.8%を、発明に関する権利である特許権を侵害する物品が全体の25.5%を占めました。
- ・ 差止件数では、ロゴマークを模倣した商標権侵害物品が4,652件と、全体の94.3%を占めています。

(品目別) 健康や安全を脅かす危険性のある知的財産侵害物品が多数

- ・ 煙草及び喫煙用具、電気製品、自動車付属品等、健康や安全を脅かす危険性のある物品が、引き続き、多数差し止められました。

【お問い合わせ先】
東京税関 税関広報広聴室
TEL 03-3599-6264
FAX 03-3599-6442

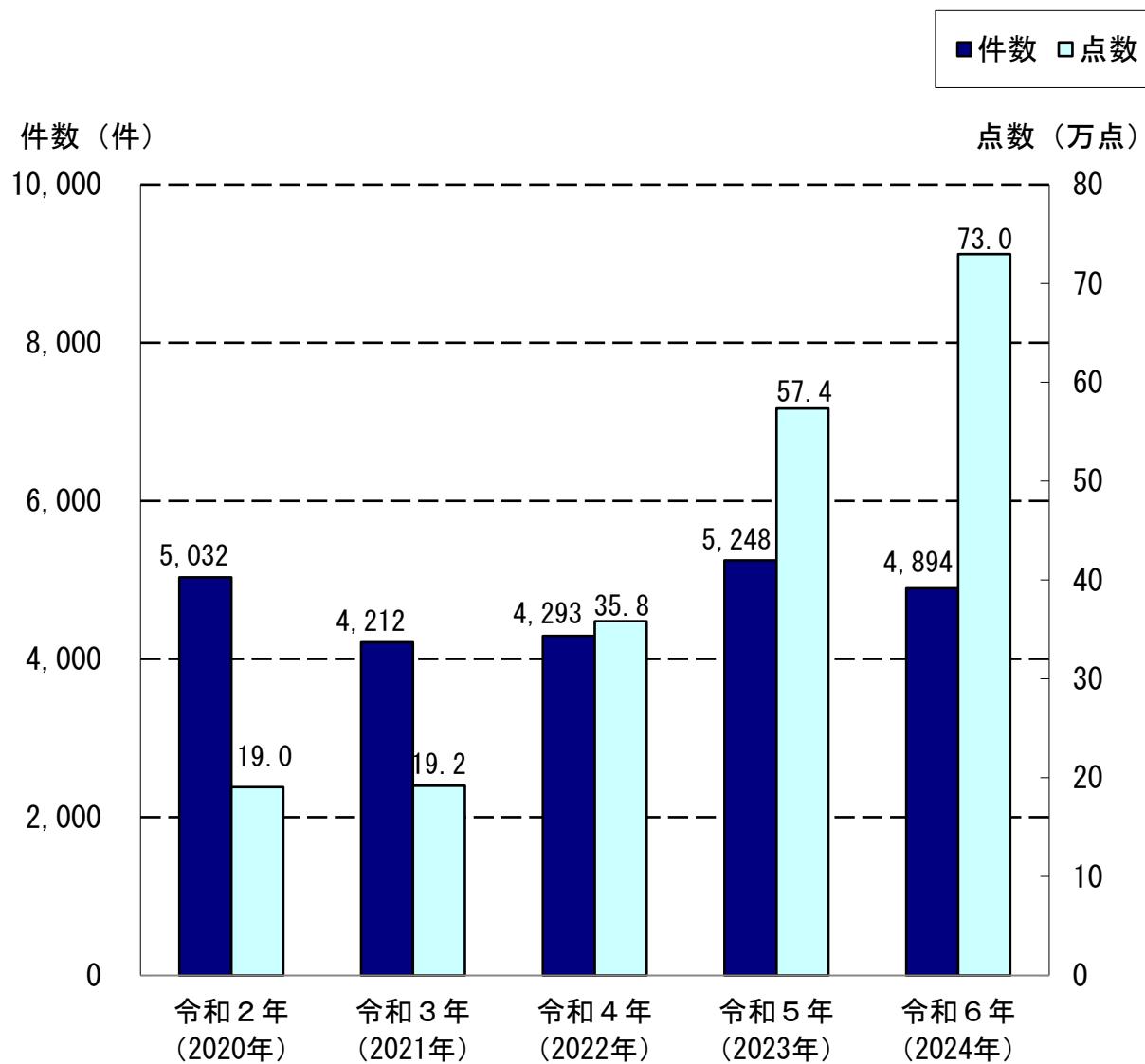
令和 6 年における知的財産侵害物品の差止状況（詳細）

「差止件数」とは、税関が差し止めた知的財産侵害物品の輸入申告及び郵便物の数です。

「差止点数」とは、税関が差し止めた知的財産侵害物品の数です。

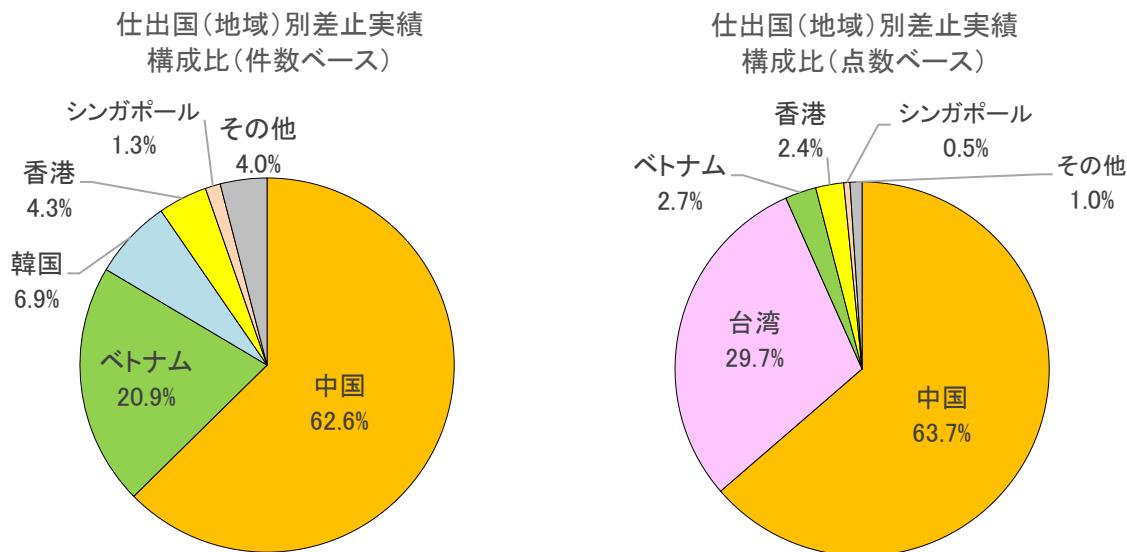
例えば、1つの輸入申告において、20 点の知的財産侵害物品が含まれていた場合は、1 件 20 点として計上しています。

知的財産侵害物品の輸入差止実績
令和 2 年～令和 6 年（2020 年～2024 年）



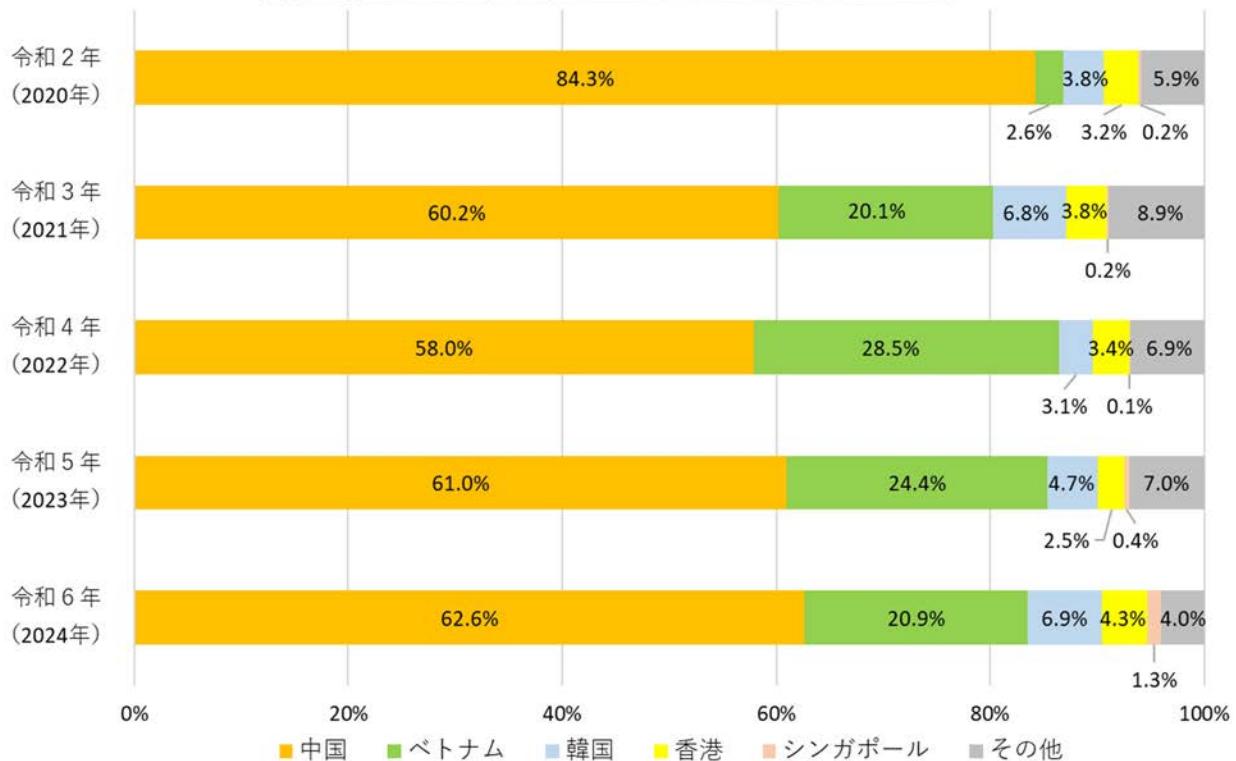
○仕出国（地域）別輸入差止実績

- 輸入差止件数は、中国来が3,065件（構成比62.6%、前年比95.8%）、次いでベトナム来が1,023件（構成比20.9%、前年比79.8%）、韓国来が336件（構成比6.9%、前年比136.0%）となりました。
- 輸入差止点数は、中国来が464,508点（構成比63.7%、前年比92.5%）、次いで台湾来が216,423点（構成比29.7%、前年比約1,800倍）、ベトナム来が19,611点（構成比2.7%、前年比41.9%）となりました。



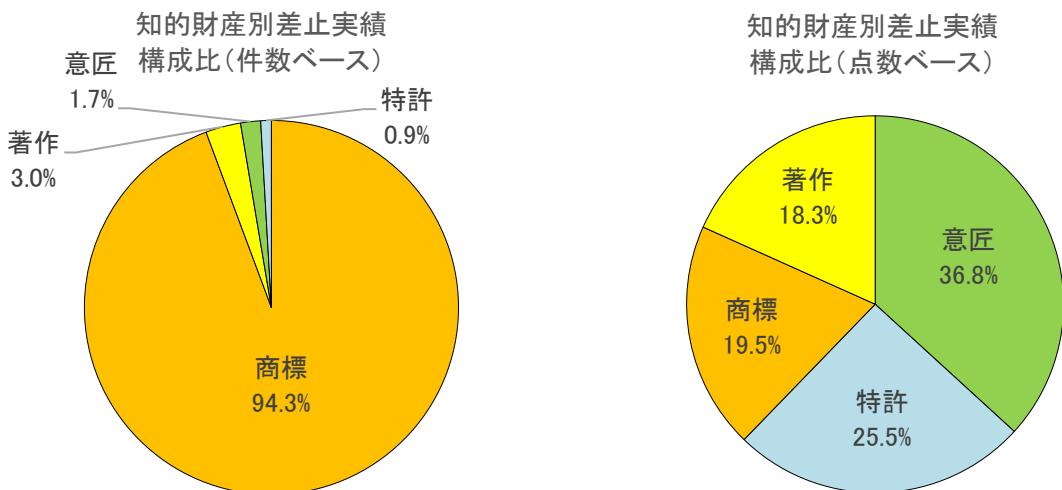
(注) 四捨五入しているため、構成比の合計が100%とならない場合があります。

(参考) 仕出国（地域）別輸入差止件数構成比の推移



○知的財産別輸入差止実績

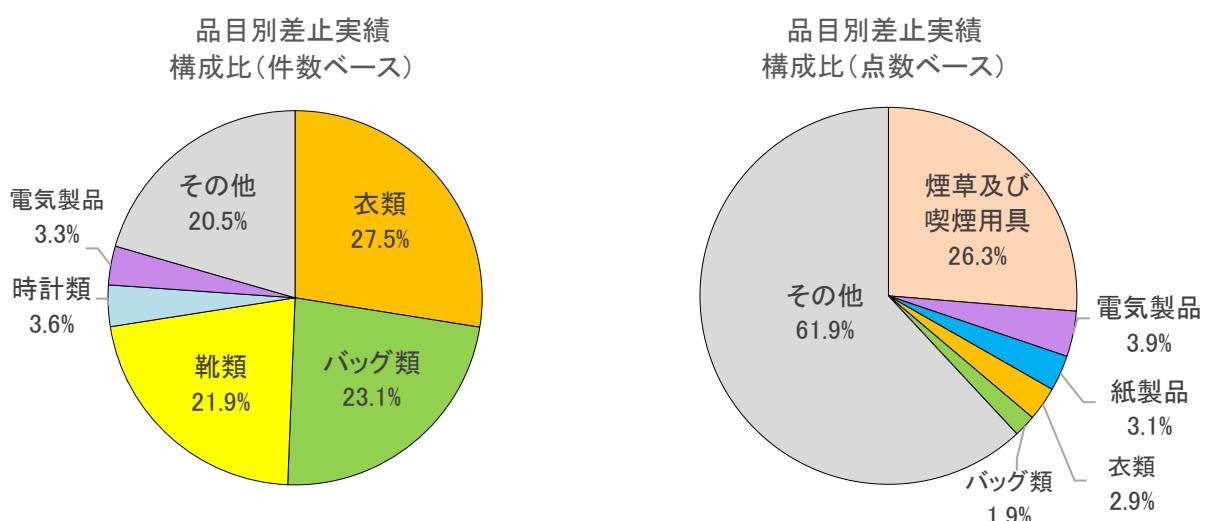
- ▶ 輸入差止件数は、偽ブランドバッグ等の商標権侵害物品が4,652件（構成比94.3%、前年比92.9%）で大半を占めています。次いで著作権侵害物品が150件（構成比3.0%、前年比132.7%）、意匠権侵害物品が85件（構成比1.7%、前年比78.7%）となりました。
- ▶ 輸入差止点数は、意匠権侵害物品が268,445点（構成比36.8%、前年比70.7%）、次いで特許権侵害物品が185,725点（構成比25.5%、前年比約16倍）、商標権侵害物品が142,066点（構成比19.5%、前年比82.2%）となりました。



(注) 四捨五入しているため、構成比の合計が100%とならない場合があります。

○品目別輸入差止実績

- ▶ 輸入差止件数は、衣類が1,717件（構成比27.5%、前年比84.8%）、バッグ類が1,442件（構成比23.1%、前年比82.8%）、靴類が1,366件（構成比21.9%、前年比95.6%）となりました。
- ▶ 輸入差止点数は、煙草及び喫煙用具が191,895点（構成比26.3%、前年比60.4%）、電気製品が28,466点（構成比3.9%、前年比96.4%）、紙製品が22,341点（構成比3.1%、前年比671.9%）となりました。

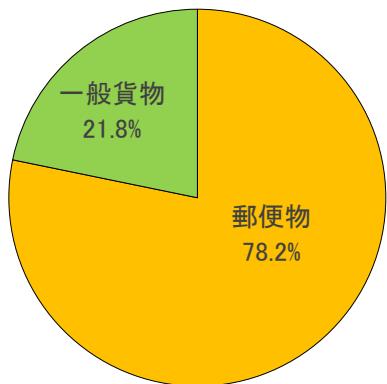


(注) 四捨五入しているため、構成比の合計が100%とならない場合があります。

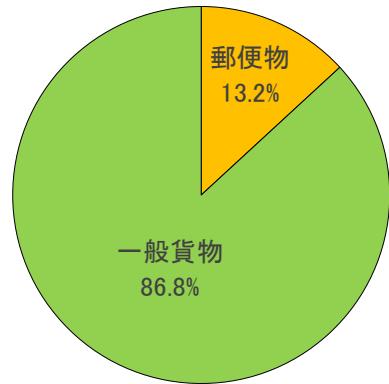
○輸送形態別輸入差止実績

- 輸入差止件数は、郵便物が 3,828 件（構成比 78.2%、前年比 94.8%）、一般貨物が 1,066 件（構成比 21.8%、前年比 88.1%）となっており、郵便物が約 8 割を占めています。
- 輸入差止点数は、郵便物が 95,978 点（構成比 13.2%、前年比 74.5%）、一般貨物が 633,689 点（構成比 86.8%、前年比 142.5%）となっており、点数は一般貨物の割合が多くなっています。

輸送形態別差止実績
構成比(件数ベース)



輸送形態別差止実績
構成比(点数ベース)



(注) 四捨五入しているため、構成比の合計が 100% とならない場合があります。